

	小児科1日量 (極量) 精神科1日量 (極量) 一般1日量 (極量)	別する。
YAKUHIN_41 YAKUHIN_80	用法区分 (薬剤種)	MedicationAdministration.code(CD)
YAKUHIN_21	力価オーダー可能フラグ (力価オーダー可能サインから名称変更)	MedicationAdministrationMaster.code(CD) MedicationAdministration に ActRelationship(INST) で 関 連 す る MedicationAdministrationMaster の code 属性で表現。 力価オーダー可能の場合は力価オーダー可能を意味するコードを有したMedicationAdministrationMasterインスタンスを持つ。 現行は未使用。
YAKUHIN_74	注射薬重複チェックフラグ (同一注射薬重複チェックから名称変更)	MedicationAdministrationMaster.code(CD) MedicationAdministration に ActRelationship(INST) で 関 連 す る MedicationAdministrationMaster の code 属性で表現。
YAKUHIN_55	溶解剤要求フラグ (注射薬 FD フラグから名称変更)	MedicationAdministrationMaster.code(CD) MedicationAdministration に ActRelationship(INST) で 関 連 す る MedicationAdministrationMaster の code 属性で表現。
YAKUHIN_76	溶解剤フラグ (注射薬の輸液フラグから名称変更)	MedicationAdministrationMaster.code(CD) MedicationAdministration に ActRelationship(INST) で 関 連 す る MedicationAdministrationMaster の code 属性で表現。 この薬品を溶解剤として扱うことができるかどうか。
YAKUHIN_112 YAKUHIN_114 YAKUHIN_116	小児科1回量 (保険用量) 精神科1回量	MedicationAdministrationEventCriterion.code : 保険用量 (概念) MedicationAdministrationEventCriterion.doseQua

		で表現。
YAKUHIN_107 YAKUHIN_108 YAKUHIN_109	指導コメント (指導コメント 1、2、3)	MedicationAdministrationInstruction.code (CD) MedicationAdministration に ActRelationship(INST) で 関 連 す る MedicationAdministrationInstruction の code 属性 で表現。 複数設定可能。
YAKUHIN_51 YAKUHIN_84	警告コード (妊産婦禁忌,絶 対禁忌フラグを 統合し名称変 更)	MedicationAdministration に ActRelationship(INST)関連する CEMT : Alert で表 現。(相互作用、妊娠禁忌等) 複数設定可能。

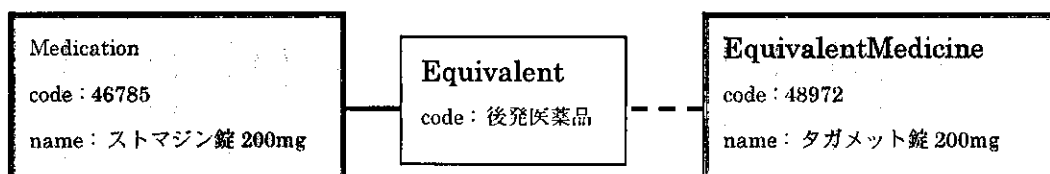
医薬品供給情報

項目番号	項目名	マッピング
YAKUHIN_64	院内院外区分 (院内院外サ インから名称 変更)	AssignedOrganization.code(CE) MedicationSupply に Participation(ORG)で関連する CEMT : R_AssignedOrganization.AssignedOrganization の code 属性として表現。 院内 : HOSP 院外 : PHRM 院内院外共通 : CEMT R_AssignedOrganization のイン スタンスを 院外と院内、両方持つことで対応す る。 複数設定可能。
YAKUHIN_37	分割可否フラ グ	MedicationSupplyMaster.code(CE) MedicationAdministration に Act Relationship(INST) で関連する MedicationSupplyMaster の code 属性で表 現。
YAKUHIN_38	粉碎可否フラ グ	MedicationSupplyMaster.code(CD) MedicationAdministration に Act Relationship(INST)

		で関連する MedicationSupplyMaster の code 属性で表現。
YAKUHIN_81	容器数計算コード (容器コードから名称変更)	MedicationSupplyMaster.code(CD) MedicationAdministration に ActRelationship(INST) で関連する MedicationSupplyMaster の code 属性で表現。
NEW	容量変換フラグ(新規追加)	MedicationSupplyMaster.code(CD) MedicationAdministration に ActRelationship(INST) で関連する MedicationSupplyMaster の code 属性で表現。 MIX 指示の際、このフラグがたっている薬品のみ、容量に変換して計算する。
YAKUHIN_68	院外コメント	MedicationSupplyInstruction.text(ED) MedicationAdministration に ActRelationship(INST) で関連する MedicationSupplyInstruction.text の属性で表現。 複数設定可能。

同等薬品の表現について

薬品 (Medicine) の Role として同等物 (Equivalent) を定義し、“同等性の種類”を code 属性に割り当てることで表現する。また、具体的な同等薬品の表現については同等物 (Equivalent) をスコープする EquivalentMedicine の code 属性に割り当てる。



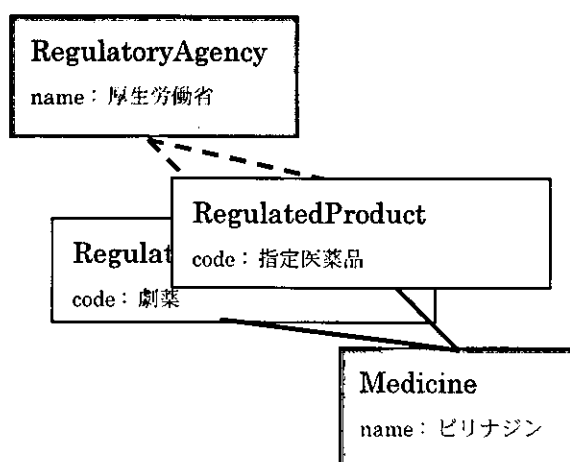
タガメット錠 200mg の後発医薬品、ストマジン錠 200mg の表現

規制区分について

現行の薬品マスタには、“毒薬”、“劇薬”、“向精神薬”、“向精神薬の劇薬”、を区別する項目として“毒劇区分”が存在する。しかし、麻薬や要指示医薬品等の区分がなく、これだけでは項目内容として不十分である。したがって、毒劇区分の項目内容の見直し、追加を行った。

このような概念は、薬品（Medicine）の Role として定義されている規制された薬品（RegulatedProduct）に、規制区分を code 属性に割り当てることで表現可能である。また、規制元である官公庁は、規制された薬品（RegulatedProduct）をスコープする RegulatoryAgency として表現する。

追加した項目：麻薬、覚醒剤、覚醒剤原料、習慣性医薬品、指定医薬品、
生物由来製品、
特定生物由来製品



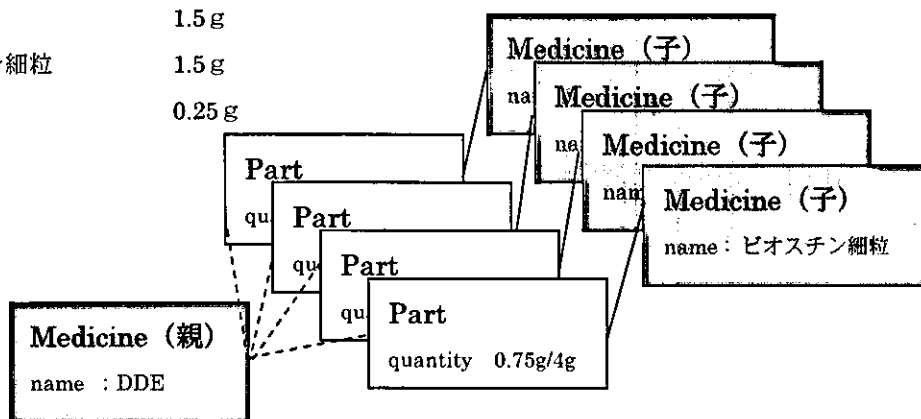
劇薬、指定医薬品として規制されるピリナジンの表現

親子薬品,漢方方剤について

親子構成薬品の親薬品と子薬品の関係は Medication に関連する Part で表現する。具体的に親薬品が持つ子薬品についてであるが、親薬品 (Medication) がスコープする Part (Role) を演じる薬品 (Medication) として表現する。(漢方方剤も同様)

DDE (健胃・消化・制酸剤)

タカプレックス	0.75 g
乾燥酵母	1.5 g
ピオスチン細粒	1.5 g
乳糖	0.25 g



約束処方 DDE の表現

1.2. 禁忌・相互作用マスタメッセージへのマッピング

禁忌・相互作用情報は薬品マスタメッセージにマッピングすべきものである。しかし、禁忌・相互作用情報は頻繁に更新されるものであるため、薬品マスタメッセージとは別に禁忌・相互作用マスタメッセージとして定義する。

項目番号	項目名	マッピング
YAKUHIN_4	薬品コード	Medication.code(CE)
YAKUHIN_51 YAKUHIN_84 YAKUHIN_88	警告区分 (妊産婦禁忌、 絶対禁忌区分、 絶対禁忌区分② を統合)	SeverityObservation.value(CE) Aler に ActRelationship(COMP) で 関 連 す る SeverityObservation の value 属性で表現。 現状の区分 (併用禁忌、妊娠禁忌) に加え、 <u>禁忌</u> 、 <u>原則禁忌</u> 、 <u>併用注意</u> の区別ができるようにする。 複数設定可能。
YAKUHIN_86 YAKUHIN_87 YAKUHIN_90 YAKUHIN_85 YAKUHIN_89	相互作用対象薬 剤 (絶対禁忌薬剤 コード①～③、 絶対禁忌グルー プと絶対禁忌グ ループ②を統合 を統合)	Mediciation.code(CE) MedicationAdministration に ActRelationship(INST) で 関 連 す る CEMT : AlertNoText.Medicine の code 属性で表現。 複数設定可能。

禁忌・相互作用情報の表現

薬品投与時における禁忌・相互作用情報の表現は CEMT : A_AlertNoText で表現する。その際、Alert.code には、各区分に対応する HL7 のボキャブラリドメインに存在する概念 (コード) を格納し、具体的な区分 (併用禁忌、併用注意等)、は SeverityObservation.value で表現する。

1.3. 医療材料マスタメッセージへのマッピング

医療材料情報

項目番号	項目名	マッピング
YAKUHIN_4	医療材料コード	MedicalDevice.code(CE)
YAKUHIN_5	医療材料名 (カナ)	MedicalDevice.name(BAG<EN>) Use="SYL"
YAKUHIN_6	医療材料名 (漢字)	MedicalDevice.name(BAG<EN>) Use="IDE"

医療材料管理情報

項目番号	項目名	マッピング
YAKUHIN_73 YAKUHIN_80	採用区分 (採用形態、薬剤 種から名称変更)	AdoptedMedicalDevice.code(CE) 注射針
YAKUHIN_1 YAKUHIN_3 YAKUHIN_14	状態区分 (削除区分、新旧 区分、処理区分を 統合)	AdoptedMedicine.statusCode SET<CS>
YAKUHIN_10	使用開始日	AdoptedMedicine.effectiveTime(IVL<TS>)
YAKUHIN_11	使用終了日	AdoptedMedicine.effectiveTime(IVL<TS>)

1.4. 薬品用法マスタメッセージへのマッピング

用法情報

項目番号	項目名	マッピング
NEW	用法コード	MedicationAdministration.id (SET<II>)
NEW	用法名称	MedicationAdministration.title (ST)
NEW	経管チューブ区分	MedicationAdministrationInstructions.code (CD)
NEW	用法区分	MedicationAdministration.code (CD)
NEW	並び順	ファイル名等で対応?
NEW	1日分回数	MedicationAdministration の Component として 関連する MedicationAdministration 数
NEW	用法指示区分	MedicationAdministrationInstructions.code

1.5. RegistryControlAct へのマッピング (各メッセージに共通)

項目番号	項目名	マッピング
YAKUHIN_91	更新者	AssignedPerson.id ControlActProcess に Participation で関連する CMET:R_AssignedPerson.AssignedPerson の id 属性として表現。
YAKUHIN_63	タイムスタンプ	dataEnterer.time(IVL<TS>)

1.6. その他項目について

項目番号	項目名	マッピング
YAKUHIN_2	契約サイン	不要
YAKUHIN_12	効果効能コード	不要
YAKUHIN_13	使用上の注意コード	不要
YAKUHIN_15	登録理由	不要
YAKUHIN_19	薬価	不要
YAKUHIN_18	予約日数	不要
YAKUHIN_20	薬価単位	不要
YAKUHIN_25	包装単位 1	新規に容器単位とする
YAKUHIN_27	包装単位 2	新規に容器単位とする
YAKUHIN_29	包装単位 3	新規に容器単位とする
YAKUHIN_31	包装単位 4	新規に容器単位とする
YAKUHIN_33	包装単位 5	新規に容器単位とする
YAKUHIN_24	包装単位量 1	新規に容器単位量とする
YAKUHIN_26	包装単位量 2	新規に容器単位量とする
YAKUHIN_28	包装単位量 3	新規に容器単位量とする
YAKUHIN_30	包装単位量 4	新規に容器単位量とする
YAKUHIN_32	包装単位量 5	新規に容器単位量とする
YAKUHIN_34	薬価収載日	不要
YAKUHIN_59	休薬期間	不要
YAKUHIN_60	外来薬局棚番	不要
YAKUHIN_61	病棟薬局棚番	不要
YAKUHIN_62	医事変換フラグ	不要
YAKUHIN_67	院外コメント印刷 有無フラグ	不要
YAKUHIN_72	販売有無	不要
YAKUHIN_79	医事コード	不要
YAKUHIN_82	特殊薬剤区分	不要
YAKUHIN_92	ユヤマ送信用薬品 コード	不要
YAKUHIN_100	医事変換値	不要
YAKUHIN_101	別包指示フラグ	不要
YAKUHIN_103	病棟配置フラグ	不要

YAKUHIN_104	注意コメント	不要
YAKUHIN_105	保存コメント①	不要
YAKUHIN_106	保存コメント②	
YAKUHIN_110	指導コメント④	不要
TANITBL_1	単位コード	不要
TANITBL_2	単位名称	ポキャブラリとして定義
MEDALIAS_2	元薬品コード	不要
MEDALIAS_3	タイムスタンプ	薬品マスタの"タイムスタンプ"に統合
MEDREPLACE_1	薬品コード	不要
MEDREPLACE_3	修正回数	不要
MEDREPLACE_4	アクティブフラグ	不要
MEDREPLACE_5	操作者 ID	薬品マスタの"更新者"に統合
MEDREPLACE_6	タイムスタンプ	薬品マスタの"タイムスタンプ"に統合
PCSTRUCT_1	データ区分	不要
PCSTRUCT_2	親薬品コード	不要
PCSTRUCT_3	院外オーダー可能 フラグ	不要
PCSTRUCT_7	調剤不要サイン	不要
PCSTRUCT_8	調剤追加サイン	不要
PCSTRUCT_9	タイムスタンプ	薬品マスタの"タイムスタンプ"に統合
RPCONTAINER_1	容器サインコード	不要
RPCONTAINER_2	容器量	薬品マスタ"包装単位量"に統合
RPCONTAINER_3	サイン区分	不要
RPCONTAINER_4	チェック定数	不要
RPCONTAINER_5	タイムスタンプ	薬品マスタの"タイムスタンプ"に統合
RPPOWDER_1	包数コード	不要
RPPOWDER_2	レベル	不要
RPPOWDER_3	単位	薬品マスタ"包装単位"に統合
RPPOWDER_4	包量	薬品マスタ"包装単位量"に統合
RPPOWDER_5	タイムスタンプ	薬品マスタの"タイムスタンプ"に統合
RPCOMMENT_1	コメントコード	不要
RPCOMMENT_2	コメント名称	不要
RPCOMMENT_3	表示レベル	不要
RPCOMMENT_5	タイムスタンプ	薬品マスタの"タイムスタンプ"に統合

厚生労働科学研究費補助金（医療技術評価総合研究事業）
総合研究報告書

電子カルテの相互運用に向けた HL7 メッセージの開発および
管理・流通手法に関する研究

資料 19 薬品マスタメッセージのための Value Set 定義

ValueSet 定義

Version 1.0 (Draft in development)

18 October 2004

1 ValueSet

HL7 バージョン 3 では、RIM クラスのコード化属性がとりうるコード化値の集合を定義するボキャブラリドメインが定義されている。ボキャブラリドメインも、インタラクションやメッセージ型と同様に、ある特定のレلمムで使用される特定のコード化体系を導入することを可能にしており、例えば1つの病院内のような閉じられた通信範囲において使用されるローカルなコード化体系の使用も可能である。HL7 バージョン 3 では、このようなボキャブラリドメインと特定のコード化体系との関係付けを値集合として規定している。

そこで本稿では、神戸大学医学部附属病院の処方オーダー領域で使用されるコード化値を整理し、新たに値集合を定義した。

なお、『ValueSet 詳細』セクションの”Concept Code”において () でくくられる値に関しては、ボキャブラリの階層構造により取得可能であることを意味する。

1.1 ActCode (2.16.840.1.113883.5.4)に含まれる ValueSet

1.1.1 ActEncounterCode

■ 定義

入院、外来の区分を表す。

■ 現行対応項目

・処方オーダー：入外区分 (ORDERCTL_3)

■ 対応する CodedAttribute

・処方オーダー：CMET:A_Encounter.Encounter.code (CD)

■ ValueSet 詳細

・ Value Set

valueSetId	valueSetName	description
	ActEncounterCode	

・ Concept Code

Concept Code	Display Name (表示名)
IMP	入院
AMB	外来

■ ValueSet が参照する CodeSystem

・ ActCode (HL7)

CodeSystemID	Name	description	Version
2.16.840.1.113883.5.4	ActCode (HL7)		1.0

1.1.2 ActSuppliedItemDetectedIssueCode

■ 定義

処方オーダー時の警告を表す。HL7で警告を表現す際に必須である。

■ 現行対応項目

・処方オーダー：なし

■ 対応する CodedAttribute

・処方オーダー：CEMT:AlertNoText.Alert.code (CS)

■ ValueSet 詳細

・ Value Set

valueSetId	valueSetName	Description
	ActSuppliedItemDetectedIssueCode	

・ Concept Code

Concept Code	Display Name (表示名)
DUPHPY	重複
COND	症状
DOSEH	上限量
DRG	相互作用
PREG	妊娠

■ ValueSet が参照する CodeSystem

・ ActCode (HL7)

CodeSystemID	Name	description	Version
2.16.840.1.113883.5.4	ActCode (HL7)		1.0

1.1.3 AdministrationAlertSeverityCode

■ 定義

薬品の警告レベルを表す。

■ 現行対応項目

・なし

■ 対応する CodedAttribute

・薬品マスタ：CMET:AlertNoText.ObservationSeverity.value (CD)

■ ValueSet 詳細

• Value Set

valueSetId	valueSetName	Description
	AdministrationAlertSeverityCode	

• Concept Code

Concept Code	Display Name (表示名)
WRN	警告
CNT	禁忌
PCAU	原則禁忌
CAU	注意

■ ValueSet が参照する CodeSystem

• AdministrationAlertSeverityCode

CodeSystemID	Name	description	Version
	AdministrationAlertSeverityCode		1.0

1.1.4 AdministrationDetectedIssueDetailCode

■ 定義

処方オーダー時の警告を表す。

■ 現行対応項目

- 処方オーダー：警告コード (ORDERYAK_22)
- 薬品マスタ：妊産婦禁忌 (YAKUHIN_51)、絶対禁忌フラグ (YAKUHIN_84)

■ 対応する CodedAttribute

- 処方オーダー：CEMT:AlertNoText.Alert.value (CD)

■ ValueSet 詳細

• Value Set

valueSetId	valueSetName	Description
	AdministrationDetectedIssueDetailCode	

• Concept Code

Concept Code	Display Name (表示名)
SDORD	同一薬オーダー

SEDORD	同効薬オーダー
SDOVR	常用量オーバー
MDORV	極量オーバー
CDORV	保険用量オーバー
DRG	相互作用
PREG	妊娠

■ ValueSet が参照する CodeSystem

・ AdministrationDetectedIssueDetailCode

CodeSystemID	Name	description	Version
	AdministrationDetectedIssueDetailCode		1.0

1.1.5 AdministrationRepeatPattern

■ 定義

服用間隔を表す隔日指示を指定する。

■ 現行対応項目

- ・ 処方オーダー：隔日指示 (ORDERYOH_29)

■ 対応する CodedAttribute

- ・ 処方オーダー：MedicationAdministrationInstructions.code (CD)

■ ValueSet 詳細

・ Value Set

valueSetId	valueSetName	description
	AdministrationRepeatPattern	

・ Concept Code

Concept Code	Display Name (表示名)
Q2D	1日おき
Q3D	2日おき

■ ValueSet が参照する CodeSystem

・ AdministrationRepeatPattern

CodeSystemID	Name	description	Version
	AdministrationRepeatPattern		1.0

1.1.6 AdministrationStartTimingCode

- 定義
薬の服用を開始するタイミングを表す。
- 現行対応項目
 - ・処方オーダー：服用開始区分 (ORDERCTL_36)
- 対応する CodedAttribute
 - ・処方オーダー： MedicationAdministrationInstructions.code (CD)
- ValueSet 詳細

・ Value Set

valueSetId	valueSetName	description
	AdministrationStartTimingCode	

・ Concept Code

Concept Code	Display Name (表示名)
M	朝
N	昼
E	夕

- ValueSet が参照する CodeSystem

・ AdministrationStartTimingCode

CodeSystemID	Name	description	Version
	AdministrationStartTimingCode		1.0

1.1.7 AvailabilityAsDissolution

- 定義
溶解剤として使用できるかどうかを表す。
- 現行対応項目
 - ・薬品マスタ：注射薬の輸液フラグ (YAKUHIN_76)
- 対応する CodedAttribute
 - ・薬品マスタ： MedicationAdministrationMaster.code (CD)
- ValueSet 詳細

• Value Set

valueSetId	valueSetName	description
	AvailabilityAsDissolution	

• Concept Code

Concept Code	Display Name (表示名)
UAD	溶解剤として使用不可能
AD	溶解剤として使用可能

■ ValueSet が参照する CodeSystem

• AvailabilityAsDissolution

CodeSystemID	Name	description	Version
	AvailabilityAsDissolution		1.0

1.1.8 ClinicalDrugBreakability

■ 定義

薬品の分割可否を表す。

■ 現行対応項目

• 薬品マスタ：分割可否フラグ (YAKUHIN_37)

■ 対応する CodedAttribute

• 薬品マスタ： MedicationSupplyMaster.code (CD)

■ ValueSet 詳細

• Value Set

valueSetId	valueSetName	Description
	ClinicalDrugBreakability	

• Concept Code

Concept Code	Display Name (表示名)
UB	分割不可能
B2	2分割可能
B4	4分割可能

■ ValueSet が参照する CodeSystem

• ClinicalDrugBreakability

CodeSystemID	Name	description	Version